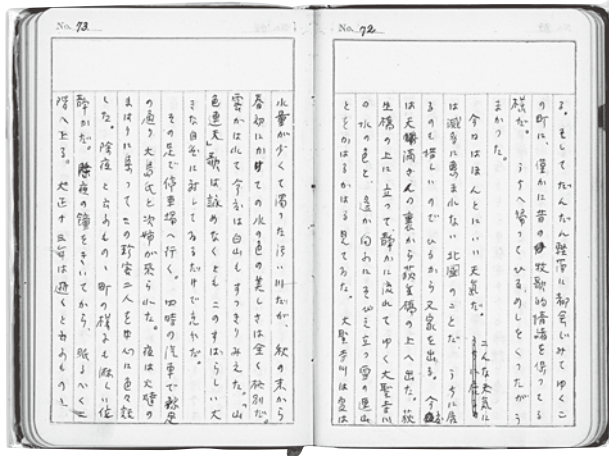


新収蔵品展

2023



▶ 深田久弥日記
1924年12月1日～
1925年2月1日

開館8周年を迎えた福井県ふるさと文学館は、これまで福井ゆかりの多くの資料を収集してまいりました。

このたび、『日本百名山』で知られる作家・深田久弥の日記6冊が、没後50年以上を経て発見されました。学生時代の深田の日記には、関東大震災の様子や芥川龍之介や中野重治との交流、登山の楽しみや、文学青年の悩みなど、青春の日々が綴られています。本展では、未発表の深田の日記を中心に、福井ゆかりの資料を紹介します。

この機会に、福井の文学をさらに知っていただくとともに、ふるさとの文学に関する資料の散逸を防ぎ、貴重な文化遺産を後世に継承していく文学館の活動に理解を深めていただければと思います。



深田久弥日記 6冊（第一高等学校時代）



深田久弥 第一高等学校時代
提供：深田久弥山の文化館

深田久弥(1903～1971)

石川県大聖寺に生まれ、福井中学校に通った。第一高等学校時代には、中野重治や高見順と交流。読売文学賞を受賞した『日本百名山』では、福井県で唯一荒島岳を選んだ。

関連イベント

深田森太郎氏文学講座

父・深田久弥についての思い出を語っていただきます。

日時／6月3日(土) 14:00～15:10

講師／深田森太郎氏(深田久弥氏ご長男)

会場／県立図書館 多目的ホール

定員／60名

要申込
無料

WEBから申込▼



同時開催

- 新収蔵 津村節子展～津村節子という生き方～
3月1日(水)～6月4日(日)
- 没後5年 加古里子特集展
4月15日(土)～6月21日(水)
- 新美南吉記念館連携パネル展
4月29日(土)～5月14日(日)



キッズ文学キネマ



日時／4月30日(日)、5月5日(金・祝)
14:00～14:45

会場／県立図書館 研修室

定員／各30名

要申込
無料

WEBから申込▼



4/30(日) 『ごんぎつね』(原作・新美南吉/19分)
『たろうのともだち』(原作・村山桂子 作、堀内誠一 絵/24分)

5/5(金・祝) 『手ぶくろを買いに』(原作・新美南吉/15分)
『きょうはなんてうんががいいんだらう』(原作・宮西達也/25分)

福井県 FUKUI MUSEUM OF LITERATURE
ふるさと文学館

アクセス

- フレンドリーバス(無料) ●JR福井駅東口バスターミナルから約15分
- 路線バス ●JR福井駅西口交通広場5番のりばから市内バス(62系統・一乗谷東郷行き)約12分
- 車・タクシー ●JR福井駅より約15分、北陸自動車道・福井ICより約20分

〒918-8113 福井県福井市下馬町51-11
(福井県立図書館内)
TEL 0776-33-8866 FAX 0776-33-8861
E-mail bungakukan@pref.fukui.lg.jp
HP <http://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/>



ホームページ



Twitter

